第３期厚木市消防力整備計画（案）に対する

意見交換会について

意見交換会の名称	第3期厚木市消防力整備計画(案)に対する意見交換会
開催日時	令和8年 10 月 20 日(火)午後7時から8時まで
開催場所	消防本部3階会議室
参加者数	4人
担当課	消防総務課
結果公開日	令和8年 11 月5日(木)
会議の経過	1　開会 2　消防長挨拶 3　資料の説明 4　意見交換 5　閉会

	質問･意見の概要	市の考え方
1	救急車の現場到着時間が、全国平均で9分程度と記憶していますが、厚木市は年間平均何分程度で現場到着しているか。	本市の令和7年中における救急車の現場平均所要時間は、9.3 分となっています。
2	近年、SNS等で女性消防士や女性警察官の活躍を多く見かけますが、厚木市消防本部では何人の女性職員を採用しているか。	令和8年4月1日現在、消防職員実員 267 人、うち女性職員は 13 人となっています。
3	配布資料 20 頁の厚木消防署本署庁舎再整備の進捗状況はどのようなものか。	令和 13 年度の竣工を目指して、現在進めているところです。
4	近年、ヤード火災等が報道されていることを多く見かけるが、ヤード所有者や産業廃棄物処理業者への火災予防啓発や	消防として規制ができる、指定可燃物や危険物が一定数量貯蔵されている場合は、法令等に従い指導をしています。

	講習はされているか。	廃棄物につきましては、消防法でいう危険物に該当しない限り、規制が難しいところですが、適時火災予防啓発については実施しています。また、火災予防上必要と判断した施設には、現地調査を行っています。 　その他、市関係部署と連携して対策を行っている状況であり、今後も継続してまいります。
5	大地震発生時は、液状化現象等により道路の寸断が予想され、消防車両等が走行できないことから、消防活動の一環として、流行しているドローンの活用を検討していただきたい。	本市では、空中無人航空機を3機配備しております。通常は、水難救助事案や林野火災発生時に情報収集用として運用していますが、大地震発生時には、ドローンを活用して情報収集を行うなど、被害の軽減を図ることができるよう研究していきたいと考えております。
6	拠点機能形成車の配置所属について、現在の配置所属は地盤が弱く、活動に支障をきたす恐れがあると感じていて、そのような所属に配置していることに疑問を抱いています。	拠点機能形成車は、市内の災害に出動するほか、緊急消防援助隊として他県等にも出動します。その際、出動拠点となる神奈川県総合防災センターに各消防本部が集結するため、現在は、神奈川県総合防災センターから一番近い所属に配置しております。
7	配布資料 22 頁の消防本部機能の複合施設への移転時期については。	移転時期については、令和 10 年1月を予定しております。
8	今回の意見交換会について、手話通訳士の要約筆記などがありません。 　救命講習会では、聞こえない人に対応する講習会を開催しているにも関わらず、今回の意見交換会は参加できない状況ですが、聞く必要がない、来なくてもよいとお考えなのでしょうか。	幅広く市民の皆様の意見を聴取する場でありながら、こちらの配慮が足らず、大変申し訳ございませんでした。 　今後、このようなことがないよう部内等で情報共有を図り、再発防止に努めます。